

平成 29 年第 1 回玉城町議会臨時会会議録

招集年月日 平成 29 年 2 月 20 日 (月)
招集の場所 玉城町議会本会議場
開 議 平成 29 年 2 月 20 日 (月) (午前 10 時 00 分)
出席議員 1 番 中村 長男 2 番 山口 和宏 3 番 竹内 正毅
4 番 中西 友子 5 番 前川さおり 6 番 小林 豊
7 番 井上 容子 8 番 北川 雅紀 9 番 北 守
10 番 坪井 信義 11 番 中瀬 信之 12 番 風口 尚
13 番 奥川 直人

地方自治法第 121 条の規定により説明のため出席した者の職・氏名

| | | | | | |
|----------|-------|--------|-------|---------|-------|
| 町 長 | 辻村 修一 | 副 町 長 | 小林 一雄 | 教 育 長 | 田間 宏紀 |
| 会計管理者 | 前田 浩三 | 総合戦略課長 | 林 裕紀 | 総 務 課 長 | 中村 元紀 |
| 税務住民課長 | 北岡 明 | 生活福祉課長 | 西野 公啓 | 産業振興課長 | 中世古憲司 |
| 建設課長 | 東 博明 | 教育事務局長 | 中西 元 | 上下水道課長 | 中西 豊 |
| 病院老健事務局長 | 田村 優 | 老健施設所長 | 藤川 健 | 総務課長補佐 | 里中 和樹 |
| 生活福祉課長補佐 | 見並 智俊 | | | | |

職務のため出席した者の職・氏名

議会事務局長 田畑 良和 同 書 記 宮本 尚美 同 書 記 田中 孝佳吉

日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸報告
- 第 4 議案第 1 号 平成 28 年度玉城町一般会計補正予算 (第 4 号)

開議の宣告

○議長 (中瀬 信之) 只今の出席議員数は、13 名で定足数に達しております。

よって、平成 29 年第 1 回玉城町議会臨時会を開会します。

開会にあたり、町長から臨時会招集の挨拶があります。

町長 辻村 修一君

○町長 (辻村 修一) 平成 29 年第 1 回の玉城町議会臨時会の開催をいただきまして厚くお礼申し上げます。

昨日、開催されました三重県市町対抗駅伝、議員はじめ多くの町のみなさん方の応援をいただきまして玉城町チームの選手のみなさん、大変頑張ってくださいました。順位といたしましては、総合で 20 位、そして町の部では 8 位ということで検討いただきま

した。1回目からずっと昨日の10回目まで、8位、入賞をずっとキープしていただいたという状況です。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

さて、本日、臨時議会に提案をさせていただき内容につきましては、すでに説明を申し上げておりますところの玄甲舎の修復及び関連する施設整備事業が、去る2月3日に、国の採択を受けたことによりまして、早急に事業着手を進めたいという考え方によるものでございます。何卒よろしくお願ひ申し上げまして開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。

○議長（辻村 修一）これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手許に配布のとおりです。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により議長において

5番 前川 さおり 君

6番 小林 豊 君

の2名を指名します。

○議長（中瀬 信之）次に、日程第2 会期の決定を議題にします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。

これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

「異議なし」と認めます。

したがって、会期は、本日1日間とすることに決定しました。

○議長（中瀬 信之）これから、議案の審議に入ります。

お諮りします。

本臨時会の議案につきましては、会議規則第39条の規定により、所管の委員会付託を省略したいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

「異議なし」と認めます。

したがって、所管の委員会付託を承略します。

○議長（中瀬 信之）日程第3 議案第1号 平成28年度玉城町一般会計補正予算（第4号）を議題にします。

町長より提案理由の説明を求めます。

町長 辻村 修一 君

○町長（辻村 修一）議案第1号 平成28年度玉城町一般会計補正予算（第4号）について、提案理由を申し上げます。

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ1億4034万5000円を追加し、予算総額を60

億 5311 万 4000 円とするものであります。

その内容としましては、国の平成 28 年度の第二次補正予算に計上された地方創生拠点整備交付金について、当町の「玄甲舎を中心とした多世代交流・魅力創造拠点整備事業」が採択の決定を受けたことから、予算補正をお願いするものであります。

なお、詳細につきましては、副町長から説明をさせます。

○副町長（小林 一雄）議案第 1 号 平成 28 年度玉城町一般会計補正予算（第 4 号）について、補足説明を申し上げます。

（予算書朗読方々説明する）

○議長（中瀬 信之）提案理由の説明は終わりました。

これから本案に対する 質疑、討論、採決を行います。

まず、質疑を行います。

発言を許します。

13 番 奥川 直人君

○13 番（奥川 直人）この件につきましては、全員協議会の中で一応ご説明はお聞きをしておりますし、過去、議員さんからも色んな質問をされておりますけれども、まず一番大事なのは国の交付事業という形で交付金をいただいて、非常に責任の重い事業になると認識をしておりますし、今、もし、私が質問するなかで、誤りがあればご訂正いただきたいんですが。推進部署といいますとですね、当然総合戦略課ということになるかと思っておりますし、教育委員会を含めて各部署が連携して、この事業に取り組むというふうなことをお聞きしております。気になるところはこの事業につきましては、昨年 11 月末の懇談会でですね、こういうふうな交付金を受けたいということで、先ほど町長からお話がありましたように、2 月 3 日に交付決定がされたということになります。急遽といいますとあれなんですけど、この事業につきましては国の条件、そして町の思いというものが、双方を満足させるような形というものが必要になるわけでもありますけども、要は玉城町として将来ですね、活用方法とかね、今回の中には庭の整備、これも入っていないということで、庭の整備をすとか、将来の活用方法とか、それとランニングコストですね、というのが必要となってくるということなんで、玉城町が考える玄甲舎の全貌はいつ頃明確にされるんかということをお聞きしたい。これにつきましては町民の方々の協力も当然今後必要になるということですので、その辺を是非早く明確にする必要があるんで、どれぐらいの日程になるのかということと、玄甲舎を中心とした多世代交流魅力創造拠点とすることを国のテーマとしておりますので、活用方法も含めて先ほど申しました質問も含めて、総額的にはどれくらい見越していくのかということも非常に大事なポイントになるかと思っておりますので、そのへんもお聞きをしたい。それと 3 点目ですけども、やはりこの事業につきましては国の事業ということもありますし、将来、多くの方の利用も必要だということにもなりますので、将来も含めてこの事業を推進するのにあたり専門分野の方々の色んなご意見なりを聴きながら、より玉城町だけで考え

るのではなく、多くの方の意見を聴いてより良きものにしていくというお気持ちがあるかどうか、これをお聞きしたいと思います。

○議長（中瀬 信之）町長 辻村修一君

○町長（辻村 修一）奥川議員から3点のご質問をいただきました。まず1点はどれくらいのこれからの年次計画で進めていきたい考えなのかということです。やはり、30年31年、これはかかるだろうと思っています。ご承知のように現在のあの場所、周辺借地というふうなこともございますから、ある程度、説明申し上げると庭園なり、更に周辺の皆様方がお集まりいただくような、そういう施設整備、環境整備ということがございますから、今、何年までというようなことではございませんけど、だいたい30年31年、ずっと続けて環境整備も順次いるのではないかとこのふうには思っていますけど、だいたい概ねのところはそれくらいではないかなとこんなふうに思っています。それから、もう1つは総額はどれくらいかと言うことで、これも現段階で確定的なことは申し上げられませんけど、やはり、更に周辺の今申し上げました環境整備というようなことでありますと、おそらくは2億円前後は掛かかっていくのではないかと今の段階では思っておるところでございます。それから、専門分野のご意見を聴くということ、これは当然のことでございます、多くの方にこの施設の利活用にかかわっていただかないとなかなか上手くいかないというふうに思っていますから、これは当然、今後いろいろな方々のご意見をいただきながら、あるいはご協力をいただきながら、進めていかなければならぬとこんなふうに思っています。以上です。

○議長（中瀬 信之）13番 奥川 直人君

○13番（奥川 直人）30年くらいかかるというお話を町長からいただきました。わたしが質問させていただいたのは、いつまでこの事業かかるのではなくて、要は今からこういうことをやりたいんだと、だから施設についてはこういう形の施設にするとかね、こういう利用方法にするとかいうビジョンを明確にするのにいつまでかかるかと。まずビジョンが明確になって、町民のみなさまに理解をいただいて我々も理解をして、その中でみんなが1つの計画といいますか、あるべき姿を全員が共有しながら、この、先ほど申しました多世代交流魅力創造拠点に仕上げていくという、仕上げる過程に対する計画なんですね、私の言っているのは、そのために1つこういう夢を実現するために協力をしていただきたいということでその夢をどんなもんなんやというものは当然必要だと思ふんで、要は計画が必要だと、これは前回申し上げています。1年目、2年目、3年目、4年目、5年目、それで30年目にはこういう姿になるんだというふうな道筋を明確にしておく必要があるということで、それがどうなるのかということでもあります。そしていくらかかるかというのは、まだ、確定的なことは申せない、2億円ぐらいだというお話があったんですけど、まあそれはですね、その計画ができていくら掛かるんだということになるんで、まず、計画を作っていただければいくら掛かるという予想がつくと思うので、まず計画を明確にさせていただきたい。でないと予算がでない。あと専門

分野というので、これは当然ながら、そういった理解をいただくということですので、具体的にどういうことをお考えなのか。専門的な方々の方ですね、意見を聴くということについては具体的にはどんなことをお考えなのか、これをお聞きしたいと思えます。

○議長（中瀬 信之）町長 辻村修一君

○町長（辻村 修一）説明申し上げますように、この事業はですね、国の緊急の地方創生の事業として、昨年9月に制度化されて拠点事業が対象になるというふうなことに乗った今回の措置でございますけれども、したがって、活用方針等を具体的にどうしていくんかということはこれから、考えていくというふうなことが、要ると思っております。既にこの施設がどういう施設なんかということなり、町のみなさん方にもお示しをさせていただいてるわけでありまして、それぞれ色々な関連する展示会等も進めていただいとるわけですから、そういうところをご承知をいただいとるわけでありまして、更に具体的な、この施設をどんなふうにご利用していくかということには早急に詰めていかねばならんというふうにおっしゃるわけでございます。そんなところで更にどういう方々に協力をいただくのかというふうなことは今、三重大学なり、あるいは皇學館大學なり、すでに色々な形で連携協定がされております。更に町の中では熱心に活動いただいております文化協会の方もございまして、いろんなこの有識者の方々のご意見も拝聴しながら、よりよいものにしていきたいと今の段階ではそういう考え方でございます。

○議長（中瀬 信之）13番 奥川 直人君

○13番（奥川 直人）計画作りについては早急にとということで、基本的には早急という言葉では答えになっていないんですけども、また、それについては、都度お聞きをしながら進めていきますけども、本当に早急にみなさんに分かるように、こんなことやるんやなということが分かるように、是非お示しをいただきたいとこのように思います。以上です。

○議長（中瀬 信之）他にありませんか。

（「議事進行」の声あり）

「質疑なし」と認めます。

以上で、本案に対する質疑を終わります。

次に、討論を行います。

まず、反対討論の発言を許します。

（「議事進行」の声あり）

以上で、討論を終わります。

これから、採決します。

議案第1号 平成28年度玉城町一般会計補正予算（第4号）は、原案のとおり決定することに賛成の方は、挙手願います。

（挙手全員）

「挙手全員」です。

したがって、議案第1号 平成28年度玉城町一般会計補正予算（第4号）は、原案のとおり可決されました。

これをもって、本臨時会に付議されました案件の審査は終わりました。

したがって、平成29年第1回玉城町議会臨時会を閉会したいと思います。

これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

「異議なし」と認めます。

これで、平成29年第1回玉城町議会臨時会を閉会します。

閉会にあたり、町長挨拶を願います。

町長 辻村 修一君

○町長（辻村 修一）閉会にあたりお礼の挨拶を申し上げます。提案の予算についてご承認いただきました。厚くお礼を申し上げます。内容の予算につきまして早急に着手すると同時に続きまして計画をさせていただく周辺の環境整備等、あるいはまた利活用について準備を進めさせていただきたいというふうに考えておるわけでございますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げますお礼の挨拶とさせていただきます。

○議長（中瀬 信之）閉会にあたりまして一言お礼を申し上げます。本日提案されました議案に対して、全会一致で賛成というふうになりました。行政のみなさんにおかれましては、町民のみな様方に納得していただけるような計画を立てていただきますように宜しくお願い申し上げますお礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

（10時20分 閉会）